

平成23年度小原地域振興会人事

顧問		副議長			議長		監事		会長		事務局長		副会長		副会長		副会長		役員		
金行哲昭	野山芳彦	丹原千枝	山根正之	重藤剛介	ふれあい	ふれあい	ふれあい	自主防災	自主防災	全	ふれあい	自主防災	兼・全	査	査	兼	副会長	副会長	副会長	役員	
					下岡多美枝	兼井和子	兼井和子	山根栄治	山根栄治	田中茂	田中茂	田中茂	田中茂	田中茂	田中茂	田中茂	田中茂	田中茂	田中茂	田中茂	
女性代表										男性代表											
高	市ヶ	九	八	七	六	四	三	二	生	高	市ヶ	九	八	七	六	四	三	二	生	山	
星	原	区	区	区	区	区	区	区	山	星	原	区	区	区	区	区	区	区	山	田	
森	住	日	大	常	山下	岡	大	佐	兼	森	住	足	大	小	北	丸	丸	田	山	田	
川	吉	浦	久	反	下	村	神	々	井	川	助	久	城	川	山	田	田	山	田	山	
民	美	香	保	直	五	マ	末	木	和	二	真	桂	博	治	益	善	元	浩	浩	浩	
子	保	美	保	直	美	工	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子	子
事務局長					監事					副会長					会長						
稲葉瓦版					丸山善枝					田中茂					田中茂						
山根栄治					丸山善枝					田中茂					田中茂						
明木一悦					丸山善枝					田中茂					田中茂						
小					丸山善枝					田中茂					田中茂						
城					丸山善枝					田中茂					田中茂						
和					丸山善枝					田中茂					田中茂						
浩					丸山善枝					田中茂					田中茂						

平成22年度会計報告および23年度予算計画

収入の部

単位：円

科目	22年度報告	23年度計画	説明
助成金	2,470,000	2,682,000	市助成金(まちづくり事業 900K¥, 特色あるまちづくり 1,000K¥ 敬老事業582K¥, 環境整備事業200K¥)
会費	300,000	500,000	先進地視察研修会、親睦会、反省会会費徴収
寄付金	500,000	500,000	感謝祭、他寄付
雑収入	300,000	300,000	事業売上、安全推進・自主防災訓練補助金、草刈り委託料、預金利息等
繰越金	545,834	446,738	
合計	4,115,834	4,428,738	

支出の部

単位：円

科目	22年度報告	23年度計画	説明
事業費	3,200,000	3,400,000	事業実施に伴う経費
感謝祭	2,100,000	2,000,000	第17,18回ふれあい感謝祭
学童安全パトロール	50,000	150,000	税、保険、燃料費
先進地視察研修会	700,000	600,000	バスリース費他
自主防災事業	50,000	150,000	機材購入、炊き出し訓練費用
瓦版復活事業	100,000	100,000	
環境整備事業		200,000	美化運動、環境整備
特別事業費	200,000	200,000	グランドゴルフ大会、わいわい祭り、草刈り
単位振興会活動助成金	720,000	720,000	9単位振興会へ均等配布
会議費	40,000	100,000	総会・役員会等のお茶
事務費	100,000	40,000	消耗品費、通信費、手数料
予備費	55,834	168,738	寸志、祝儀、饗別他
合計	4,115,834	4,428,738	

平成23年度事業計画

予定日	事業	予定日	事業
4/24(済)	学童安全出発式	10/9	第22回わいわい祭り
5/6(済)	野菜づくり指導(小田小)	10/15	ふれあい感謝祭・敬老会
5/29	小原保育所周辺草刈	11/9	学童安全大会
6/5	大土山田楽バザー参加	11/13	先進地視察研修旅行
6/26	自主防災訓練	12/11	角松作り(甲田老人ホーム)
7/9	グランドゴルフ大会	12/18	寄せ植え講習会
7/11	愛の一声運動	12/25	消防団陣中見舞い
8/6	ふれあい感謝祭・盆踊り大会	H24/1/8	出初式炊出し訓練
9/9	祖父母学級	2/2	昔の遊び指導(小田小)
10/2	小原保育所周辺草刈	2/26	市民フォーラム参加

平成二十三年年度  
小原地域振興会総会開催

瓦版  
おばら

発行者：  
小原地域振興会

第七号

発行日：  
平成23年6月

4月28日小原中央集会所において、平成二十三年小原地域振興会総会が開催され、人事、会計、事業計画が承認されました。

【総会の様子】



4月24日学童安全出発式



# 平成二十二年 度行事の記録

平成22年度も、みなさんの参加、ご協力により、多くの行事を無事に行うことができました。

主な行事を写真でご案内します。これ以外にも、総会、役員会（6回）、実行委員会等（6回）、その他小田小学校、消防団等との親交を図る活動を実施しました。

5月30日  
10月24日  
小原保育所  
周辺の草刈



4月25日学童安全出発式



7月10日グランドゴルフ大会



6月27日防災訓練



6月6日花田植えでのバザー



10月10日甲田わいわい祭り



8月7日盆踊り大会



7月12日愛の一声運動



12月19日寄せ植え講習会



12月12日門松づくり



10月16日敬老会



23年2月10日 研修旅行

# 指定管理者制度導入

新しい小原中央集会所を目指して

平成21年度支所別懇談会で、小原中央集会所を地域住民で管理運営する指定管理者制度に関する質問に対し、「指定管理者制度適用の要望があれば、是非お願いしたい。」との行政からの回答であった。

これを受けて、地域振興会事業に関わる項目として、指定管理者の指定を受けるべく、管理者制度導入実行委員会を平成22年度より立ち上げて、検討を開始しました。

実行委員会で検討結果、「管理運営の基本方針内容他」を策定して、昨年6月に市長宛に要望書を提出。要望書の概要は、次の様な項目でした。

一、管理運営の基本方針内容「地域住民の安全・安心な暮らしの促進及び住民福祉の一層の増進を実現する為の中心拠点として、①地域防災活動拠点センター②地域福祉、健康促進活動センター③喫茶併設の憩いスペース④生涯文化活動センターとして当施設

を活用する」

一、指定管理者協定書締結の前までに、施設の大規模改修、修繕、施設のバリアフリー化、老朽機器及び設備の更新を完了すること。

実行委員長、事務局メンバーと行政担当者間の協議を重ね、平成23年6月6日から11月末までの工事期間で設備の改修・修繕実施する事が決定された。

実行委員会は、本改修工事が完了までに、設立管理導入申請書提出/市関係部署間との協議会/指定管理者制度における施設の管理に関する協定書の締結業務を終わらす予定です。

住吉二郎実行委員長は「運営基本方針内容を実現、実行するのは、地域住民参加とご協力が何よりも重要です、また、皆様のご意見が反映する為に意見交換会を開催してゆいって語った。」

屋根、内装および外装リフォーム

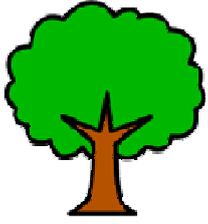
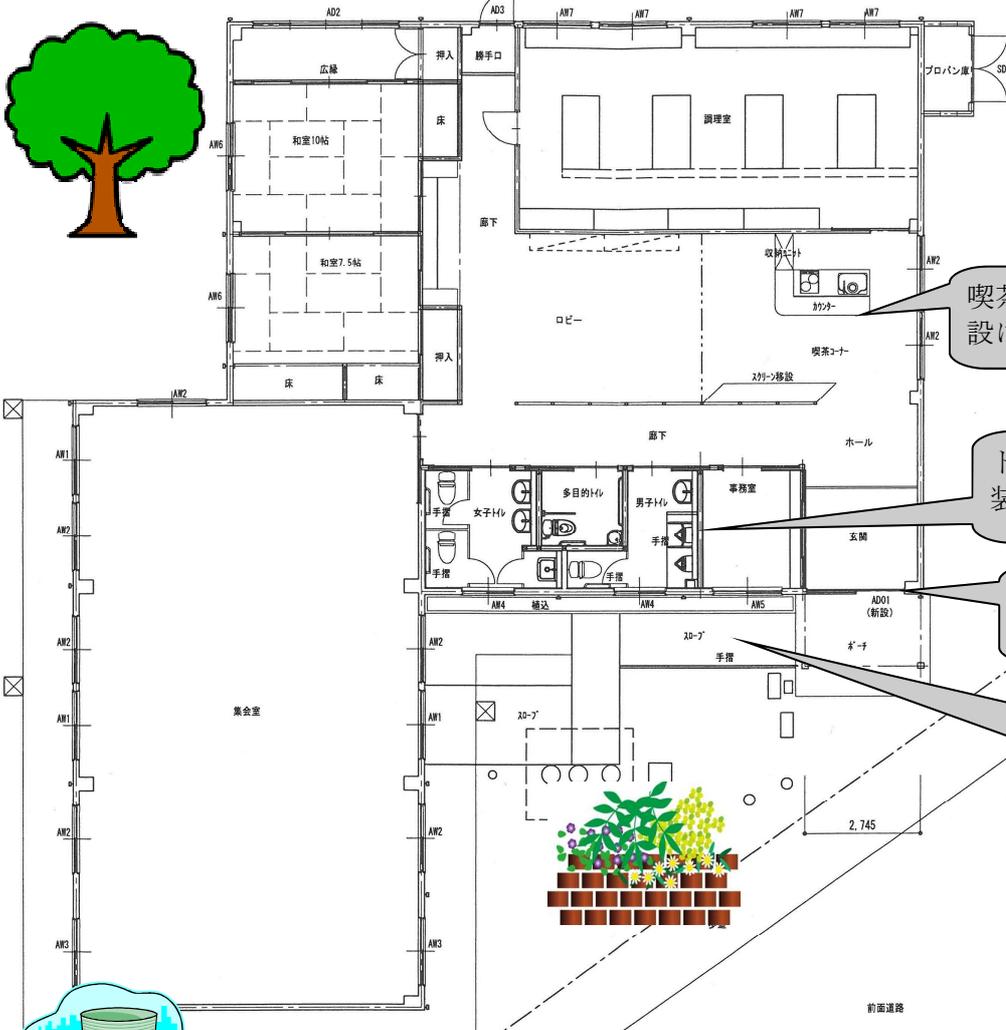
全室エアコン

喫茶コーナーが設けられます。

トイレが全面改装されます。

自動玄関ドア

玄関、会議室前にスロープがついて、出入りが楽になります



## 集会所の愛称を募集します

これまで以上に、集会所が利用されるよう、リニューアルする集会所の愛称を募集します。

応募方法は、電子メール(宛先は末ページ)、メモ、口頭連絡なんでも結構です。振興会事務局または、役員までご連絡ください。

応募作品について、盆踊り会場でみなさんの投票により優秀作品1点を決定する予定です。選ばれた方には、賞金一万円を進呈します。締切りは、7月31日です。ご応募お待ちしております。

# 安芸・陸前 高田 夢応援団

3月11日 東日本大震災が発生して約1カ月の間に、被災地である陸前高田市戸羽市長は、夫人も家も失われていました。それでも「前に進むだけです。」と言われ、陸前高田市議会佐竹議員は、会うや否や私の手を取り「遠いところをよく来ていただいた。この現状をよく見て帰ってほしい。」と言われ、また、被災者の皆さんの声は、「たくさん集まっているから、直接現金で支援していただくのとありがたい。」

前高田市竹駒小学校に、教育事務所から依頼されました辞書、コピー用紙、ジャージ、スポーツ用品、文房具品、ノート等を安芸高田市の公用車で届けてきました。

今年2月に就任したばかりの陸前高田市戸羽市長は、夫人も家も失われていました。それでも「前に進むだけです。」と言われ、陸前高田市議会佐竹議員は、会うや否や私の手を取り「遠いところをよく来ていただいた。この現状をよく見て帰ってほしい。」と言われ、また、被災者の皆さんの声は、「たくさん集まっているから、直接現金で支援していただくのとありがたい。」

「衣料品はたくさんあるので今はいらぬ。食料は、消費していくので、随時頂きたい。」などでした。

被災地の光景は、想像を絶する光景が広がっていました。説明では、水源地や水道管、下水道が破壊されて、上下水道に復旧のめどが立たない状況で、給水車による給水や仮設

イレが各家庭に設置対応されました。被災地では、時々によるニーズに応じた支援をいたしていきたいといわれていました。われわれはその要望にこたえるよう陸前高田市議会や教育委員会などをパイプラインにして活動をしています。

第2回目の支援は、6月5日から12日の間、支援物資を届けてがれき処理などのボランティア活動をしています。

汚水処理のできな状況や腐敗した魚類による悪臭やハエの対策が必要となっております。また、気温が上がることによる疫病などの心配があります。

これから長期にわたる支援が必要となります。一人一人ができるサポート「出来ることを、出来る範囲で」被災地ニーズにあった支援を続けていきます。

そのためには、たくさんの人の力が必要ですので、「安芸・陸前高田 夢応援団」の活動にご賛同いただき、ご支援を頂きますように、よろしくお願ひします。(明木一悦)

連絡先事務局  
電話 0826-45-2611  
メールアドレス takacon@shore.ocn.ne.jp

支援金振込先  
ゆうちょ銀行  
記号15100 番号13117631  
口座名義  
安芸・陸前高田 夢応援団



【小原地域振興会のメールアドレス】  
shinkokai@area-obara.net



集称愛の  
会所の愛は、こちら  
募集は、こちら  
まで!

【編集後記】  
□東日本震災大震災が起きてから2カ月半がたとうとしています。まず被災された方々とそのご家族ご関係者の皆様に心からお見舞い申し上げます。

さて未だ被害の全容は見え、避難されている方々への救援も十分に届いていないようです。今こそ日本全体がひとつになることが必要です。私も私の周りのみなさんも被災した人たちのために何ができるか考えていきたいです。

□一年以上ぶりですが、小原かわら版発行することができました。

振興会情報をタイムリーに載せていきたいと思っておりますので、皆様方の情報のご提供をお願いいたします。(下小城和浩)